

【4班】

福生第四小学校作品

4班による価値付け

行ってみたい（通ってみたい）ところ

・バスケットボールコート

・図書室

・音楽室

・運動場

・エスカレーター

・4階

・3階

・2階

・1階

・バスケットボールコート

・図書室

・音楽室

・運動場

・エスカレーター

・4階

・3階

・2階

・1階

地域や生活にとって良いこと

・温泉や映画館など普通の学校では楽しむことができない施設が多くあって良い。

・先生がリラックスできるリラックスルームなど生徒だけではなく、先生への配慮もあって良いと思った。

・別館の図書館が広くてカフェなどあってとってもおしゃれで良い！

・色々なスポーツができる。コートがあるところ。

・4階の中には将来に役立つことがたくさんあるところ。

・映画館がたくさんあるところ。この学校に行ったらいろいろと学ぶことができて楽しそう。

・先生のことまで考えている。

・学校の形が円柱（ドーナツ型）でかっこいいと思った。

・日当たりを良くするために2階を回転されるのはすごいと思う。

・校舎から駅まで道が繋がっているのはとても便利で良いと思った。

・エスカレーターがついており、階数が多くても楽に移動することができる。

・足が不自由な方でも簡単に来ることができる。

・校庭にスポーツ専用の場所があるから、ぶつかったりするようなことはあまりない。

・バスケットボールコート

・図書室

・音楽室

・運動場

・エスカレーター

・4階

・3階

・2階

・1階

行ってみたい（通ってみたい）ところ

- ・お風呂や映画館など普通の学校では楽しむことができない施設が多くあって良い。
- ・先生がリラックスできるリラックスルームなど生徒だけではなく、先生への配慮もあって良いと思った。
- ・別館の図書館が広くてカフェなどあってとってもおしゃれで良い！
- ・色々なスポーツができる。コートがあるところ。
- ・4階の中には将来に役立つことがたくさんあるところ。
- ・映画館がたくさんあるところ。この学校に行ったらいろいろと学ぶことができて楽しそう。
- ・先生のことまで考えている。
- ・学校の形が円柱（ドーナツ型）でかっこいいと思った。
- ・日当たりを良くするために2階を回転されるのはすごいと思う。
- ・校舎から駅まで道が繋がっているのはとても便利で良いと思った。
- ・エスカレーターがついており、階数が多くても楽に移動することができる。
- ・足が不自由な方でも簡単に来ることができる。
- ・校庭にスポーツ専用の場所があるから、ぶつかったりするようなことはあまりない。

地域や生活にとって良いこと

- ・人が集まることにより、子ども達や保護者たちなどが課題や問題を抱えていることを共有することができる。
- ・地域の問題なども協力することができる。
- ・地域全体が繋がることができる。
- ・職業、スポーツ、体験エリアというエリアがあり、放課後に一般開放があるので地域の人達と話す機会が増え、地域の人と良い関係を築くことができると思う。
- ・他にもトレーニングルームやエステルーム、ネイルサロンなどいろいろあるため幅広い年代の方と出会うことができると思う。
- ・図書館がおしゃれなので多くの人が来てくれると思う！
- ・太陽光パネルや畑は環境に優しい。

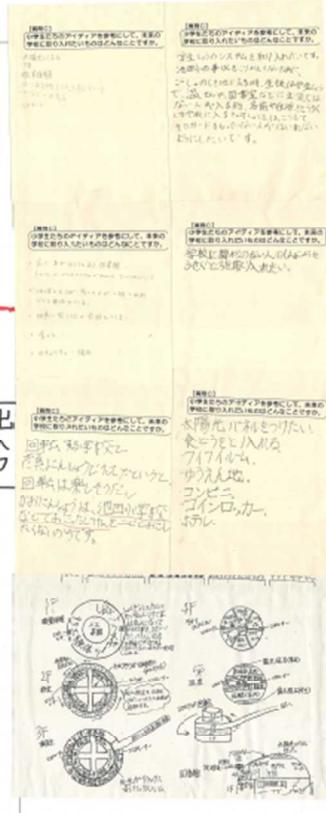
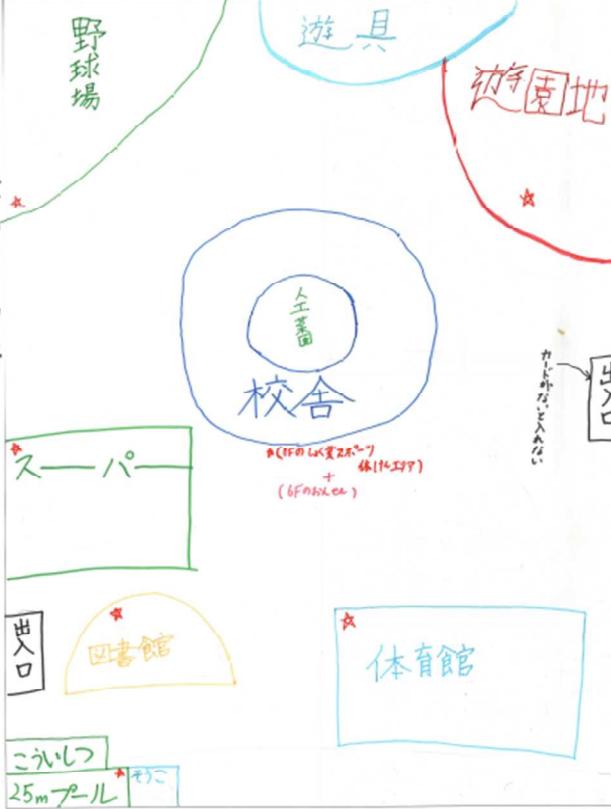
19

4班 未来の学校案

・畑は校舎の中で人工菜園。
・遊園地が校舎くらいの広さでたくさん遊園地で遊べる。
・校舎が広いので、1つの教室がかなり広い。

・スーパーは校庭にある。一般開放ができ、買い物をして多くの人と交流ができる。(これは一般開放)
・学校のセキュリティを強化することで、不審者の侵入を防ぐ。

・太陽光パネルがあることで校内ではなく自分の電気を使うため、電気をうまく活用できCO₂を減らすことができる。



- ・畑は校舎の中で人工菜園。
- ・遊園地が校舎くらいの広さでたくさん遊園地で遊べる。
- ・校舎が広いので、1つの教室がかなり広い。
- ・スーパーは校庭にある。一般開放ができ、買い物をして多くの人と交流ができる。
- ・学校のセキュリティを強化することで不審者の侵入を防ぐ。
- ・太陽光パネルがあることで校内ではたくさんの電気を使うため電気をうまく活用できCO₂を減らすことができる！

- ・別館の図書館にはプラネタリウムやカフェがあり、リラックスや学習につながる。

- ・太陽光パネル
- ・畑
- ・職業体験
- ・他にある物を作って考えている
- ・形などへの考え方
- ・ID カード

- ・食堂
- ・ワイワイルーム
- ・遊園地
- ・コンビニ
- ・コインロッカー
- ・ホテル

- ・広い本がある図書館
(カフェやプラネタリウムがあればもっと嬉しい！)
- ・地域の人など多くの人が一緒に利用できる施設をつくる。
- ・四角い型以上の学校をつくる。
- ・セキュリティ強化

回転する学校

顔認証

回転は楽しそう、顔認証は池田小学校などで起こった事件を二度と起こしたくないからです。

学生証のシステム

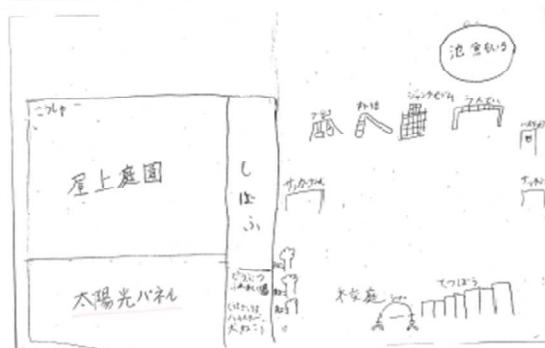
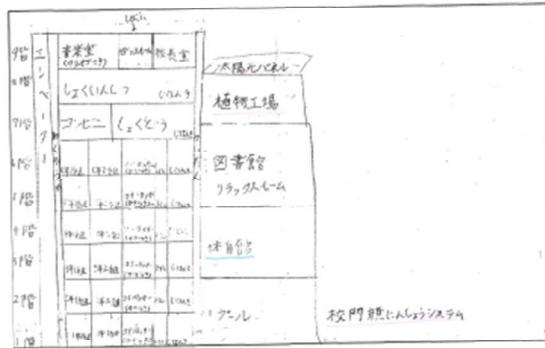
校舎の敷地に入るとき、生徒は学生証で温泉や図書室などに生徒ではない人が入るとき名前や住所を登録して学校に入る許可証を発行してそのカードを持っていない人が入れば良いようにしたいです。

学校に関わりのない人の侵入を防ぐところを取り入れたい。



【5班】

福生第五小学校作品

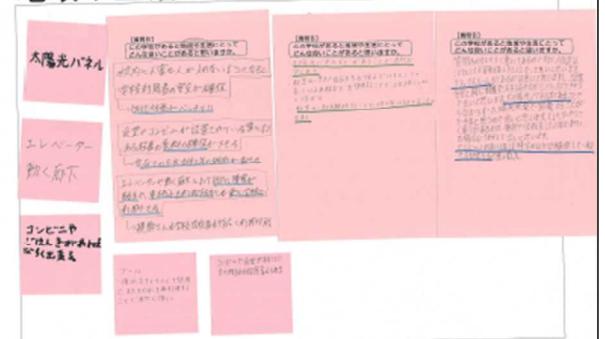


5班による価値付け

行ってみたい（通ってみたい）ところ



地域や生活にとって良いこと



行ってみたい（通ってみたい）ところ

- ・動物ふれあい広場
 - ・屋上庭園
 - ・太陽光パネル
 - ・植物工場
- 室内にあることで天候を気にせず学習することが出来る。

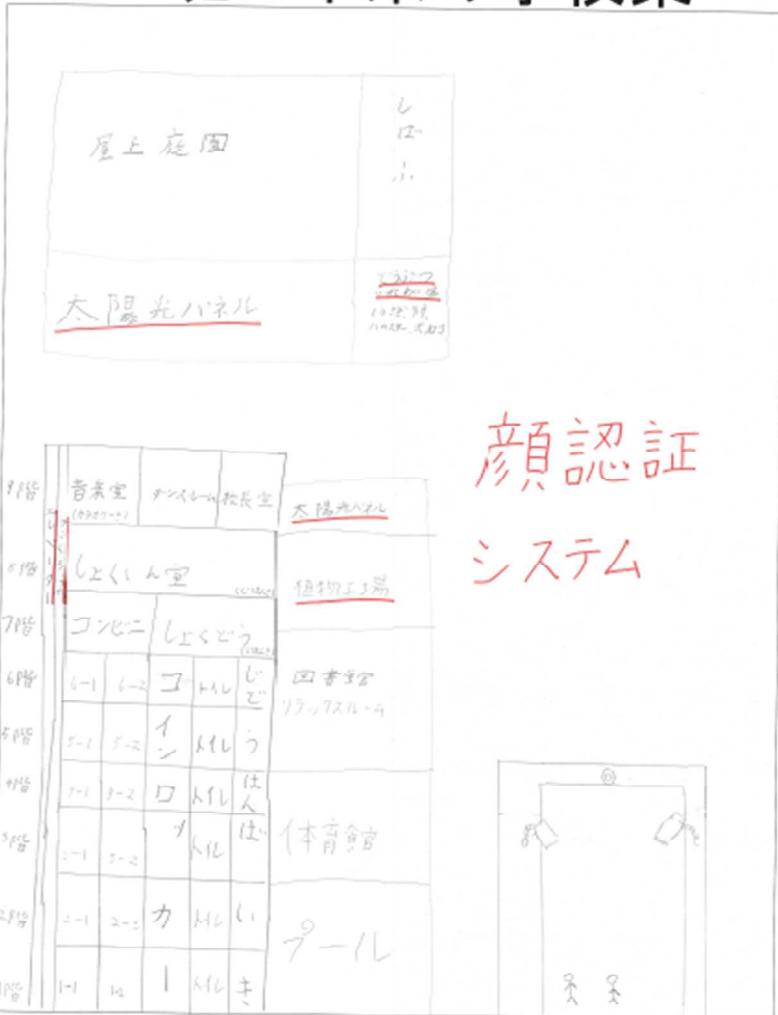
地域や生活にとって良いこと

- ・太陽光パネルで節電することができる。
- ・エレベーター や動く廊下は骨折や怪我をした場合に便利。
- ・どうぶつふれあい場は特定の日だけ開放して一般の方も呼べる。
- ・コンビニや食堂、自販機があれば食べ物を備蓄できる。
- ・プール 雨水をキレイにして使用しましたその水を再利用することで自然に優しい。

地域や生活にとって良いこと

- ・校内に不審な人が入れないようになると学校利用者の安全が確保。→防犯対策バッチリ！！
- ・食堂やコンビニが設置されている事により食料が確保できる→家庭でのお弁当づくりの時間が省ける。
エレベーター や動く廊下によって足に障害がある方や車椅子を利用する方にも楽に学校を利用できる。
→親御さんも学校関係者も幅広く利用可能。
- ・太陽光パネルがあることで自然が守られる。
- ・教室の一部に自分たちが住んでいるところで育っている木材などを使用することで地域貢献につながる。
- ・教室の一部を開放することで地域の方々と交流ができる。
- ・顔認証システムは不審者侵入防止になる。
- ・リラックスルームがあるのは良い。図書館と同じ部屋で本を読みながらリラックスできる。

5班 未来の学校案



顔認証
システム

- 生徒が利用できるエレベーター
- 小規模のコンビニや食堂
- 太陽光パネルの設置
- 顔認証システムの導入
- 室内で自然と触れ合える植物工場
- 体育馆とは似たような室内で運動ができる空間
- 手軽に軽食や飲料水が手に入る自動販売機
- 自由に遊べるスポット

- 生徒たちが過ごしやすい教室や環境
 - 学校を楽しいと思えるような施設
 - 顔認証システムで生徒が安心、安全に過ごせる。
 - 植物工場や動物ふれあい工場で自然に触れ合う（動物と触れ合えて幸せ空間）。
- この様な場所があることで自力で動物や植物を育てるという経験力ができる。

- 職場体験のエリア
- 社会学習の一環として良いですし、進路を決断したりするのに活用できる。

- エレベーター
- 足の不自由な人や怪我をした人が移動できる（動く廊下も同様）。
- 食堂やリラックスルーム
- 談笑しながらみんなで食事ができたり、リラックスルームで休憩することもできる。
- コインロッカーがあることで色々な荷物が収納できて良い。コインロッカーがあることで荷物を分散できる。

息抜きできるとメリハリがつく

福生第六小学校作品

6班による価値付け

行ってみたい（通ってみたい）ところ

【場所】この施設で何をしてみたい？「使ってみたい」と「通ってみたい」の二種類があります。

【特徴】この施設で何をするか？「使う」と「通る」の二種類があります。

【特徴】この施設で何をするか？「使う」と「通る」の二種類があります。

【特徴】この施設で何をするか？「使う」と「通る」の二種類があります。

エレベーター便利！

プラネタリウム楽々

ゲームセンター上がり

地域や生活にとって良いこと

【特徴】この施設は地域や生活にとって良いことがあります。

【特徴】この施設は地域や生活にとって良いことがあります。

【特徴】この施設は地域や生活にとって良いことがあります。

街が活気つく

様々な施設で生活の質向上

行ってみたい（通ってみたい）ところ

- 遊ぶ場所がないときに学校に行けば一緒に楽しめる！
- 家の近くに図書館やジムが無い人にとって便利。
- ゲームセンターを災害用に設置しているのはすごい。
- プラネタリウムでリラックスや星の勉強
- プールやジムなどで運動ができ、そのままシャワールーム、自動販売機やコンビニで栄養摂取ができるところ。
- エレベーターで移動が楽ですがをしている人も移動しやすい。
- ゲーセン、ジム、ガチャガチャなど楽しめる場所がある。
- プールが温かいので年中楽しめる。
- 自販機が2か所あるところ。
- 図書館やパソコン室で勉強できる環境が整っている。
- 食堂でみんなでごはんを食べることができる。
- プールの近くに保健室があるから安心。パソコン室で勉強できる。→安心できる学習
- ゲームセンターやプラネタリウム、食堂があることで授業を受けるだけでなく休むことが可能なところ。
- 自販機やジム、コンビニがあり、生活をしていく上で不便がないところ。→便利で利用しやすい。
- 教室がまとまっており集中して授業に臨める。

地域や生活にとって良いこと

- エレベーターがあるのでお年寄りや小さい子供でも使いやすい。災害があっても避難場所として有効だと思った。
- 楽しい施設が多くあるため、他学年との交流や友達と仲良くなったり人間関係を築ける。→団結力のある学校に
- 自由広場を使い地域の方と交流ができる。
- 保健室が広いので一般の方がプールやジムのけがなども安心。
- プラネタリウムや自由広場など親、子どもでも楽しみやすく交流が増え、活気づく。
- プールはあたたかいので年中楽しめるしジムなどがつりではなくほどよく体を動かしたい人にも便利。
- 生徒のみならず地域の人々がプラネタリウムやコンビニ、ジムなどに使えて便利。
- 体育館、ジム、プールは地域の人や生徒の運動の場となり、運動不足の解消や生活に質が向上。→便利、生活の質向上。
- 非常に利便性が高いものもあり福生市の人口や移住者が増え、活気づく。
- 登校、下校する中で子ども達と地域の人々と心の距離が縮まる。→えがお溢れる街に
- 災害時の食料について考えられている。
- ジムやゲームセンターがあるので色々な人との関わりが増える。

6班 未来の学校案



プリクラ
毎日とることができて楽しい。

メイクショップ
大人になってたくさんメイクについて、
おしゃれができるから。

- ・生徒だけでなく地域の人々の役にも立つ。
- ・生徒が自らお金を使い、物を買える。
- ・勉強と遊びの両立が可能。
- ・運動が可能。
- ・エレベーターがあり移動が楽。

今でも体育館などが避難場所で使われているが、今ある課題を考慮してより快適に生活ができるように食料や生活の備品などを置きたい。

ゆったり室 カフェ
これだけ広いので太陽光発電
畑や庭園、人工菜園

- ・様々な施設が複合化されていること。
- ・全学年的人が楽しめること。
- ・幅広い年代的人が利用できること。
- ・環境問題に着手し環境のために良い素材を使用していたり、実際に自然とふれあってみたりできること。
- ・学校内だけでなく登校、下校の際に「動く歩道」だったりバスを使用し、移動が便利なこと。

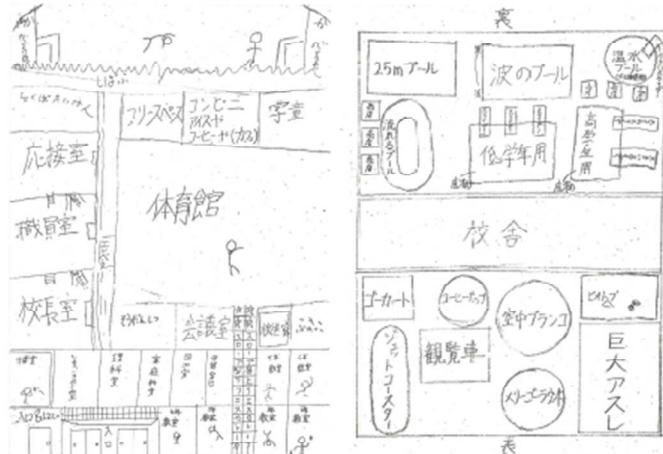


【7班】

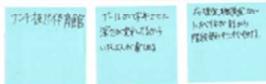
福生第七小学校作品

7班による価値付け

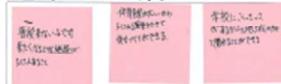
行ってみたい（通ってみたい）ところ



行ってみたい（通ってみたい）ところ



地域や生活にとって良いこと



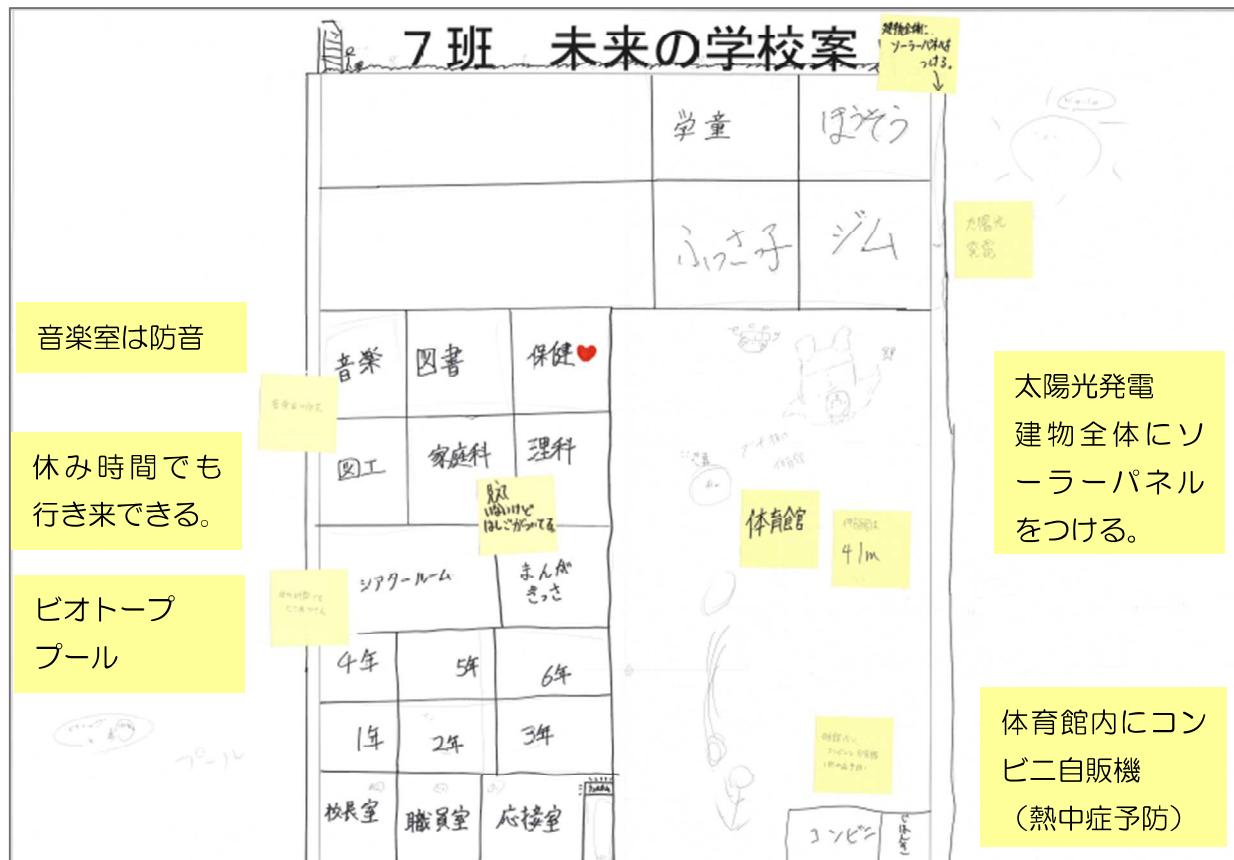
行ってみたい（通ってみたい）ところ

- ・ プチ抜け体育館
- ・ プールが学年ごとに深さが変わっているからいろいろな人が楽しめる。
- ・ 応接室、職員室などに滑り台があるから階段を使わずにすぐに行ける。

地域や生活にとって良いこと

- ・ 普段来ない子でも来たくなるような施設がたくさんあること。
- ・ 体育館が広いからたくさん運動ができる。体力づくりができる。
- ・ 学校にふっさっ子の広場があるから地域の方々と関わる事ができる。





参加者アンケート

参加者（小学生・中学生・高校生）向けアンケート結果（主な意見）

（1）地域懇談会に参加した感想をお願いします。

- ・最初は緊張したけど中学生や高校生がた優しく接してくれて楽しくできた。
- ・地域懇談会に参加してプラスで書いた内容が上手くいって良かった。全体的に楽しかった。
- ・色々な人が来て高校生の人がしゃべってくれたから分かりやすかった。
- ・他の学校の意見も聞けて楽しかったです。
- ・他の学校の人たちが自分の気持ちだけでなく、環境の事や周りの事を考えて作ったのがすごかったです。
- ・みんなの作品が見れたり、グループのみんなで一つの作品がつくれたり楽しかったです。
- ・未来のことを考えながら楽しく参加できた。
- ・福生市を変える一人になれたらという実感が湧いた。
- ・小・中・高校生で福生市の未来の学校について考えるのは、とても貴重な経験だと思った。
またこういう機会があれば参加したい。
- ・班の小学生たちがたくさんアイディアを出してすごいと思いました。
- ・地域の方々と他の学校の方々とこれからの福生市の公共施設について話すことで、これから福生市についてどうしていくのか、どのように公共施設をつくっていくのか深く考え、理解することができた。
- ・参加者一人ひとりが様々な視点から構成を考え歩いて、多角的な物の見方が養えた。
- ・参加したことで地域や施設の事について他校の生徒さんと楽しく交流をしながら話し合うことができました。
- ・小学生のユニークなアイディアを見る事ができて良かったです。
- ・自分たちが楽しめることだけでなく、足の不自由な人のためや、地球環境のことまで考えてすごいと思った。
- ・今回の地域懇談会に参加して、小学生、中学生のいろいろな考え方や、とてもおもしろい未来の学校作りがとてもわかり良かったです。
- ・普段、小中学生と話すことがないからすごくいい経験になった。
- ・小学生の発想はすごいなと思いました。このような小中高校生と様々な人と話し合える場はすてきだなと思いました。とても楽しくお話をできました。
- ・小、中、高校生の多くの意見を聞くことができ、新しい考え方や多くの事を学べたと思う。とても良い時間でした。
- ・普段体験することの少ない話し合いや発表がとても楽しかったです。
- ・色々な意見や発想があって面白く、班の人達とも相談ができたので、良かったです。
- ・沢山の意見を聞け、将来の福生に興味が湧きました。

(2) 学校以外で普段利用している（したことがある）公共施設はありますか。

図書館	体育館	市営プール	児童館
29	26	22	16
学童クラブ	市民会館	地域会館	子ども応援館
11	15	5	1

(3) 学校を中心にいくつかの公共施設をまとめること（複合化・集約化）について、気になること（良いこと・悪いこと）を教えてください。

- 学校の中に色々あると学校の周りに家庭がたくさんあるから公共施設を入れることで交流できる。
- 複合化したらあんまり移動しないで楽だけど筋肉が衰える。
- 家の近くに図書館などがなくなつてその場所に行けなくなる人が出てくるのでは？
- 一緒にしてしまうと不審者が入りやすい。
- 公共施設をいろいろなところに置かなくてスペースをとらなくて済む。移動が大変になることがある。
- 学校の中でたくさんのが出来るのでいいと思いました。
- まとめることによって工事などは楽になるとは思うが、まとまったところにだけ人が住むようになるデメリットもある。
- 騒音の関係や見栄えをもっと意識した方がいい。
- 観光客増える、勉学に集中できなくなる。
- 地域の人とあまり接点がない人でも関わる機会を増やせて良いと思います。
- 人が集まるようになるから長く続く事業にできると思うが、各々の公共施設の方針や営業体制の違いによるやりづらさやトラブルがあるのではないかと考えている。
- 児童館とかは気軽に行ける。
- 集約化などをすることで、その一つの施設がとても便利になると思いますが、家から遠くなってしまう人もでてくるのではないかと考えました。
- 音の問題、お金についての問題。
- 暮らしやすくなる、便利になる
- セキュリティや地震対策の問題。
- まとめのメリットに気付くことができたりした。まとめすぎるときつくなってしまうことがわかった。
- いろいろなお店が集まりすぎて、元々の場所よりも遠くなってしまう人がでそう。
- 地域の人と一緒に施設を使うことで多くの人とふれあい協力することができる。広い、大きい施設を建てるのは難しいし多くの問題ができる。
- 一つにまとめることで色々な所に行く必要がなくなり人が集まると思います。
- 資金を抑えられる。交流が増える。学校に不審者が入りやすくなる。
- 複合化・集約化は一度建て替えてから複合化したりするのか気になりました。
- 何を学校とまとめか気になります！！それは高校にも適用ですか？

観覧者向けアンケート結果（主な意見）

（1）地域懇談会の感想をお願いします。

- ・個性あふれる発表でとてもすてきでした。
- ・子ども達が作った作品をもとにワークショップを経てより良いものになっていくという過程がとても良いと思う。一方でもう少し近くで子ども達が制作したハコモノ（ワークショップ）を見たいと感じた。
- ・子どもが中心となって進められたのが良かったと思います。
- ・子どもたちが活発に話していて楽しそうだった。
- ・魅力ある施設を考えることは自治体としても大切な課題と感じました。「誰もが利用しやすい」と「行ってみたい」とは別で、両方がかなう内容を実現できると良いと感じました。
- ・子ども達が自由で柔軟なアイディアが聞け勉強になりました。
- ・地域の小・中・高校生がワークショップで交流することはすばらしいと思う。
- ・小学生が学校に求めている要素の多くが「遊び」に関わる事が多いのが印象的だった。大人にはその発想はあまり無いので、本懇談会の意義を感じられた。中学生、高校生と発達の段階があがっていくと欲する要素も変わる。教育の目的を忘れることがなければ児童・生徒の考えを取り入れてあげてほしい。
- ・小・中・高校生が一同を介して福生の未来について真剣に考え、議論している様子が眩しく感じました。素晴らしい地域懇談会です。
- ・子供ならではの豊かな発想に基づく未来の学校が提案され、とても楽しく拝見しました。ぜひ子供の知恵を取り入れた学校が実現されることを楽しみにしています。
- ・子どもの自由な発想で考えられた学校が発表され子どもの思いが分かった。
- ・子ども達の発想、アイディアが大人の想像を越えるもので驚きました。
- ・子ども達が意欲的に参加していることが素晴らしい。
- ・小・中・高校生が1つの題材とともに考え方を交流し、つくり上げていくスタイルはとても良いと思いました。子どもの願い思いは学校に関係なく同じ共通することが多く、「福生市」が実現してくださることを期待しています。
- ・子ども達自身が施設について考える場があることがまず良いなと思いました。本校生徒も多くの異校種の子ども達が関わること、司会としてまとめるなどを経験でき良かったです。
- ・主役（学校）である生徒から情報を収集する取組はとても良いです。
- ・小学生の発表を聞いて夢のような小学校を思い描いているだけかと思ったら地域の方と交流することができる温泉や図書館、プラネタリウムなどを考えていましたり、多摩地域の木材を使うなど雨水を利用してプールなど、環境問題もしっかりと考えたりと色々なことを考えて立派だなどただただ感心していました。
- ・子ども達が当事者意識を持った良い機会だったと思う。
- ・発表した子どもの保護者ですが、堂々と発表している姿を見て感慨深かったです。又はECOを基に考えられた学校等、今どきで素晴らしいと思います。
- ・皆様の未来予想図に感動いたしました。自分の娘もしっかりと発表ができ、感動いたしました。誇りに思います。
- ・福生市の公共施設について考える機会になり大変勉強になりました。娯楽面だけでなく

SDGsについて配慮、日当たりのために施設を回す等の発想の豊かさに驚かされました。今回の会で出された意見が今後の再編に活かされたら今回の子ども達にも有益になると思いました。

- ・一人ひとりの考え方を持ち堂々と発表に挑んでいたところに感動しました。しっかりと考え方皆が持っていてすばらしいと感じました。
- ・アクティブラーニングの場がとても良かったと思います。(他学年や他学校でも福生市の事を考える、福生市民としての共通の志が見られ意見交換できる点も良かったです。)
- ・小学生の作品発表では皆物怖じしない立派な態度で説明している姿が印象的でした。コンビニやカフェなど発想が良かった。

(2) 普段利用している(最近利用した)公共施設はありますか。

学校	図書館	市民会館	体育館
11	9	7	6

市役所	市営プール	地域会館	その他 福祉センター、公園 2
3	3	3	

(3) 学校施設との複合化・集約化に適している(効果がある)と考える公共施設は何ですか。

図書館	体育館	児童館・学童	保育園・幼稚園
18	8	8	6

高齢者施設	地域会館	プール	温水プール
6	5	5	4

【その他】

- ・食堂・カフェ・コンビニ、スポーツ施設、プラネタリウム、温泉 3
- ・博物館、植物園、防災施設、市役所出張所 2
- ・市役所、ジム、道の駅、グランド、子ども家庭支援センター、文化センター、地域センター
市民ホール、ホテル 1

(4) 学校施設を中心に複合化・集約化するメリット・デメリットはどんなものが考えられますか。

【メリット】

- ・学校に多くの人が来る。
- ・地域コミュニティを続けていく部分では大きなメリットを感じる。
- ・いろいろな年齢の方と関わることは教育活動の幅が広がる。商業施設も職場体験できるといい。
- ・地域交流の機会創出、施設の共有(学校開放事業を拡大したような)
社会全体で子どもを育てる基盤となる。
- ・異年齢のコミュニティが生まれ人間関係が豊かになる。ウェルビーイングの実現。

- ・複合化することで学校教育に施設の人材の出前授業等行える。施設維持のためのコストを下げられる。
- ・人が集う、管理する施設数を整理する。多くの人の目で見守り、育てることができる。
- ・学校に上手くない子でも「楽しく学校に行く」というきっかけを作れる(?)。
- ・移動時間の集約化が可能。
- ・建設や修復費用面、1箇所で複数の用事を済ませることができる利便性、生徒側はスペースを広く利用できることや大きな舞台で発表する機会、天候に関わらず水泳技術を取得できること。異なる年代の市民が関わる場になることで関心や理解を深められること。
- ・災害時色々と役に立つことが多いと思う。
- ・開かれた学校
- ・温泉施設があると市外からたくさん的人が来て地域が明るくなる。
- ・集約によりクラスに増えるのは子どもにとっていい事だと思います。

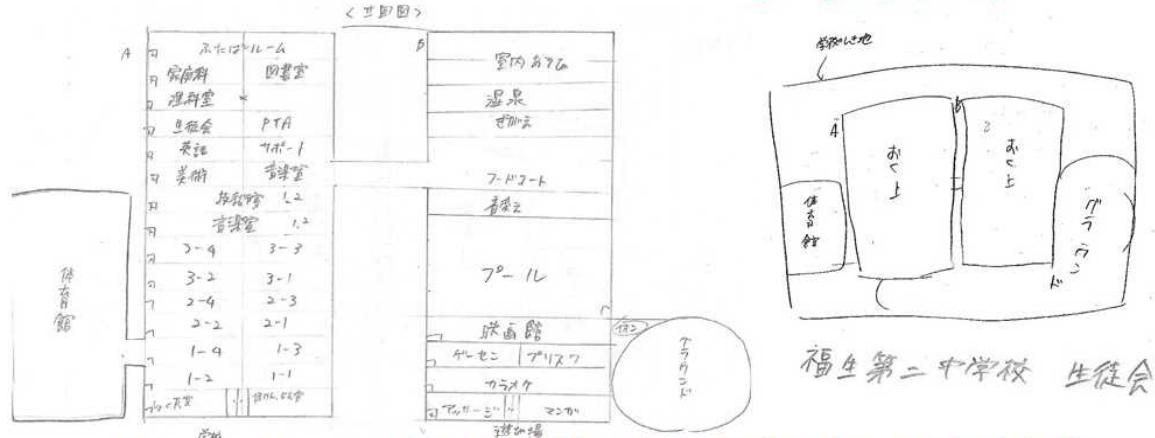
【デメリット】

- ・学習に集中することが難しくなる。
- ・いろいろな人が自由に来ることにすると安全面が心配。
- ・セキュリティ、子どもの安全が守られにくい。施設を学校の使いたいときに使えない。老人の利用が多くなり子どもの教育機会の妨げとなる。
- ・利用者のニーズに合わせ、施設のリニューアルが求められる。(予算面)
- ・組織を改編するときにしづらい。
- ・出入りする人物の安全性、個人情報の流出
- ・集約することで生徒が通学にかかる時間が増えること(防犯の観点から)、感染症流行時の対応、市内循環バスの充実が必要。
- ・市や学区の境界に住んでいる子ども達の登下校が心配。
- ・安全管理の人員確保ができるか、分けられるのか?学校と利用者を分けないでも支障がでなくなるのかどうか?
- ・駐車場が足りなくなる。
- ・場所によっては施設が遠くなり不便になるかもしれない。

【その他】

- ・市内の中で複合化・集約化する目的には他市から「住民」を受け入れて人口を増やす目的もあると考えます。そうなると「めだま」になる「複合化・集約化」が必要と考えます。その市に住みたいという理由が出てくるような案があればよいのですが…

福生の公共施設ハコモノ 第6回地域懇談会を考えよう



ふっさっ子が考える未来の学校 ～こんな学校があればいいな～

1

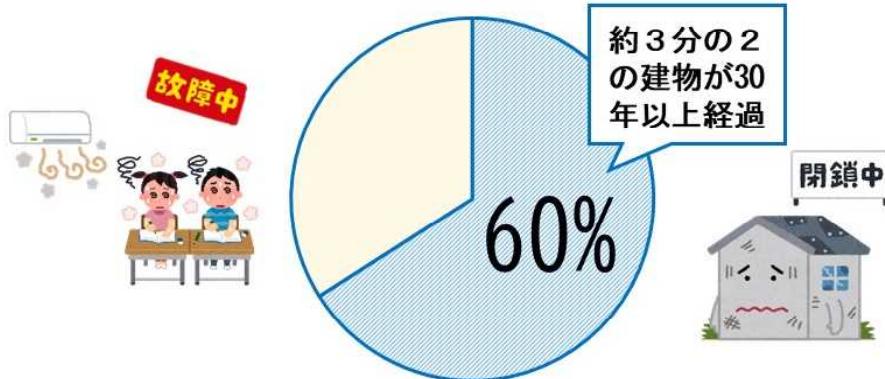
1. 公共施設とは…？



公共施設とは、市民の皆さんと、子どもの頃から、高齢者になるまで、それぞれの年代で、色々な形で、生活に結びついたサービスを受けられるように整備された施設のことです。

2

2. 老朽化が進んでいます



福生市には大小合わせて98の公共施設がありますが、その3分の2は1980年以前に整備されてたもので、建築されてから30年以上経過し、古くなり傷んでいます。

施設をなおしていかないと、施設を快適に使うことができず、最悪の場合、施設を閉めたり、事故につながってしまう恐れがあります。

※老朽化とは...古くなり問題が生じている状態のこと。

3

3. 多くの費用がかかります

1年あたりの建物の更新にかかる費用が今後

40年間の平均で…

約**2**倍にUP



多くの公共施設が古くなってきてるので、建て替えや更新が必要になります。

施設の更新にどのくらいの費用がかかるか計算したところ、これまで1年間あたりの費用が6.8億円であったのに対し、**これからの40年は、約2倍になると予測しています。**

4

4. 人口が大幅に減少します

福生市では今後、人口減少が加速し、40年後の2060年の総人口は、現在の約3分の2の38,000人まで減少し、

今以上に少子高齢化が進む予測をしています。

(福生市第5次総合計画・将来人口推計より)

	人口数	人口割合
総人口	2020年 57,476人 → 2060年 37,792人	↓ 34% DOWN —
14歳以下の人口	2020年 5,908人 → 2060年 3,525人	↓ 40% DOWN ↓ 12% DOWN
15～64歳の人口	2020年 36,472人 → 2060年 21,464人	↓ 41% DOWN ↓ 7% DOWN
65歳以上の人口	2020年 15,096人 → 2060年 12,803人	↓ 15% DOWN ↑ 18% UP
小学校児童数	2015年 2,541人 → 2040年 1,778人	↓ 30% DOWN —

5

5. 計画的な対応が必要です

- ・40年間の長期計画(2020年～2060年)
- ・福生市公共施設等総合管理計画
- ・福生市個別施設計画



公共施設の建物の寿命は65～80年と、人の一生と同じくらいの長さです。建物の整備や維持管理、更新には多くの費用がかかります。また、人口減少により今後40年は今の約3分の2の人口で、増加する費用も支えていかなければなりません。様々な課題を、短い期間で一気に解決することはとても難しいので、福生市では、40年間の長期的な計画をたて、この課題に取り組んでいます。

6

6. 計画的な取組みをします



計画的に、建物や設備の点検やなおしていくことで、故障や傷みを予防し、**費用を抑えながら施設の寿命を長くします。**

1つの施設を複数の目的で利用するなど、様々な工夫をすることで、費用を抑えながら、今まで以上に便利な施設にします。

人口減少や少子高齢化により、必要な公共施設の数や広さも変化してきます。求められるニーズに合わせながら、公共施設を再配置していきます。

ちょうじゅみょうか
長寿命化

ふくごうか しゅうやくか
複合化・集約化

さいはいち
施設の再配置

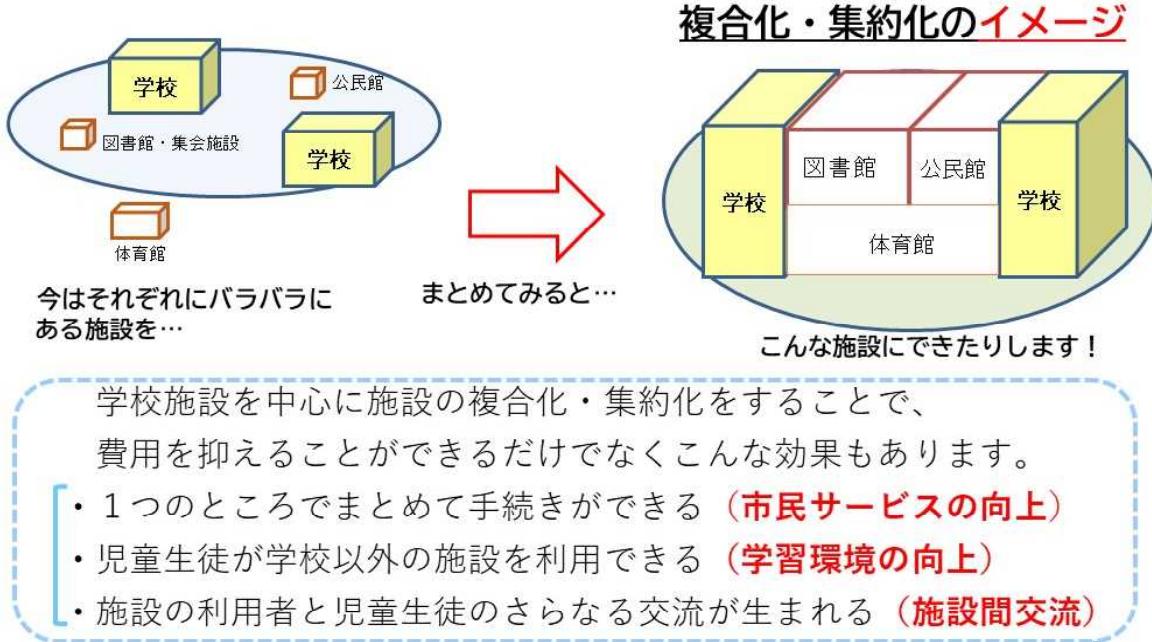
7

7. 学校施設が今後の鍵をにぎるか…

- ・福生市の公共施設全体の**約4割**が小・中学校です。
- ・小・中学校もどんどん古くなっていますが、老朽化の対応には、**費用がたくさんかかります。**
- ・児童・生徒数も減っていくことが予測されていますので、**現在の学校の数についても考えていく必要があります。**



8. 学校施設を中心に再配置をすると…



9. 学校施設が地域コミュニティの拠点になることを期待します

小・中学校のコミュニティ

- ・学校関係団体 (PTA、保護者会、コミュニティスクールなど)
- ・保護者、同級生
- ・学校施設を利用するサークル (少年野球、サッカーチームなど)
- ・防災組織

公共施設のコミュニティ

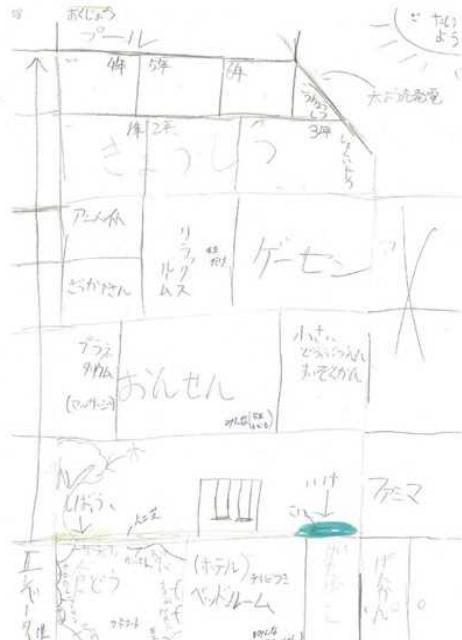
- ・施設利用者
- ・利用者同士の交流会
- ・施設を利用する周辺の地域コミュニティ (町会、自治会、子ども会など)

学校施設を複合化・集約化することで、学校と公共施設それぞれにかかわる人につながり、コミュニティがつながることで、新たな地域の拠点になることを期待します。

10. 地域懇談会では…

小学生の皆さんに
「こんな学校があればいいな」
として未来の学校像について
考えてもらいました。

ふっさの未来の学校施設に
ついて、現在学校を使用して
いる皆さんにもご意見を出し
てもらい、一緒に公共施設の
再編について考えていきま
しょう！



11

ふっさっ子が考える未来の学校 ～こんな学校があればいいな～



12

令和5年度地域懇談会実施報告書

発行 令和6年7月

編集 福生市企画財政部公共施設マネジメント課